

2025. 11. 28

「しずおか GX サポート Z」第 1 号契約を締結 ～静岡鉄道(株)の環境負荷低減の取組みをサポート～

静岡銀行（頭取 八木 稔）では、地域企業の脱炭素経営の支援を目的に、2025 年 11 月 10 日より、温室効果ガス(GHG)排出量算定サービス「しずおか GX サポート Z」の提供を開始しています。

このたび、本サービスの第 1 号として、静岡鉄道株式会社（社長 川井 敏行）と契約を締結しましたので、その概要をご案内します。

1. 契約締結日 11 月 28 日（金）

2. 契約締結の背景

- 近年、サステナビリティ経営が大手企業を中心に強く求められるなか、静岡鉄道株式会社では、脱炭素社会の実現に向けた取り組みを積極的に推進されています。
- 温室効果ガス(GHG)排出量については、従来よりグループ各社を含め自社で算定されてきましたが、今後は、より精緻な算定とグループ全体での一元的な管理体制の構築が課題となっていました。
- こうした状況を踏まえ、算定拠点を無制限に登録できる点や、年度ごとの排出量データ比較、グループ全体での一元管理が容易に可能となる点など、「しずおか GX サポート Z」の利便性・拡張性を高く評価いただき契約締結に至りました。
- 今後は、本サービスを通じて、静岡鉄道株式会社の GHG 排出量管理の高度化を支援するとともに、脱炭素経営の実践に向けた取り組みを継続的にサポートします。
また、地域企業の GX（グリーントランスフォーメーション）推進に資するサービスの提供を一層強化し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

3. 「しずおか GX サポート Z」の概要

（1）利用料／月額 1 万円（税抜）～

※オプション機能のご利用内容に応じて、月額利用料が異なります。

（2）登録拠点数／無制限（6 拠点以上を算定する場合はオプション料が発生）

（3）サービス内容

- ㈱ゼロボード（本社：東京都港区、代表取締役：渡慶次道隆）が大手企業を中心に展開する GHG 排出量算定可視化クラウド「Zeroboard」をベースに、静岡県内の中堅・中小企業向けにカスタマイズしたクラウドサービスです。
- 従来の「しずおか GX サポート」では対応していない Scope3 の算定に加え、複数拠点での対応が可能となり、より細かな粒度で算定を実施することができます。
- ㈱ゼロボードは多くの大手企業と連携されており、「しずおか GX サポート Z」をご利用いただくと、同社のサービスを利用する企業とも同じプラットフォーム上で情報連携が可能となります。